

2023年2月28日

マンスリーレポートNo.6

プラネタリウム 100 周年記念事業

～地上の星空 ドイツに生まれて1世紀～

みなさん、こんにちは。

コスモプラネタリウム渋谷の永田です。

年度末になり忙しい毎日かと思いますが、いよいよプラネタリウム 100 周年の年です。

新聞やテレビでも徐々に取り上げられていますので、みなさんもこの波にのって多くの方にプラネタリウムに足を運んでいただきましょう！

プラネタリウムは時間と空間を越え、いつでも満天の星を見せてくれます。

プラネタリウムを見た後は心が少し上向きになる。

これを私はプラネタリウムマジックと呼んでいますが、多くの方にプラネタリウムマジックを体験して笑顔になっていただきましょう！

永田美絵

- (1)100 周年ホームページに公認企画の一覧を掲載
- (2)プラネタリウム投影機&施設外観の写真 大募集！
- (3)全国プラネタリウムこども絵画 大募集！
- (4)10月21日 プラネタリウム 100 周年オープニングイベント計画中！
- (5)各館のプラネタリウム 100 周年共有素材をご提供下さい

.....

- (1)100 周年ホームページに公認企画の一覧を掲載

(担当 鈴木裕司、齋藤正晴、西野藍子)

長らくお待たせいたしました。100 周年ホームページに公認企画の一覧を近日中に掲載します。掲載される情報は、公認企画の申請フォームに入力していただいた情報を使用しています。

実行委員会から申請が承認された旨のメールをお送りした後、1 週間以内を目安に掲載されます。

多くの企画があることを一般の方に認知していただくことで、プラネタリウム 100 周年がより盛り上がりますので、周知にご協力いただけますと幸いです。

(2)プラネタリウム投影機&施設外観の写真 大募集！

(担当 西野藍子 井上タクミ 野村美月)

以前よりお知らせしておりますが、実行委員会では現在、100周年記念の日本版プロモーション映像を鋭意制作中です。

本映像内で、各地のプラネタリウム施設の写真(投影機&施設外観)を紹介し、日本には多くの魅力的なプラネタリウム施設があることをアピールしたいと考えております！

投影機の写真につきましては、業者さんやプラネタリウム愛にあふれた方々の多大なご協力をいただき、各地の写真が続々と手元に集まっております。

そこで、みなさまには近日中をお願いしたいことがございます。

①こちらで収集した投影機写真に関する使用許諾

※収集できなかった施設については、投影機の写真提供

②施設外観の写真提供

3月に入りましたら、さっそくJPAメーリングリスト等で詳細をアナウンスさせていただきますので、みなさまご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします！

(いまのうちに、施設外観の写真をご用意いただければ幸いです！！)

(3)全国プラネタリウムこども絵画 大募集！

(担当 市川美沙、石阪あずみ)

実行委員会によるスタート事業「全国プラネタリウムこども絵画 大募集！」に以下の施設が取り組み、全国から900点を超える応募をいただきました。

絵画の一部を100周年ホームページ(<https://100.planetarium.jp/>)に3月より掲載予定です。

こどもたちの自由な発想で描いた絵画をぜひご覧ください！

★福島市子どもの夢を育む施設こむこむ（福島県）

★久喜総合文化会館プラネタリウム（埼玉県）

★白井市文化センター・プラネタリウム（千葉県）

★はまぎんこども宇宙科学館（神奈川県）

★浜松科学館（静岡県）

★一宮地域文化広場（愛知県）

★伊丹市立こども文化科学館（兵庫県）

★ライフパーク倉敷科学センター（岡山県）

★広島市こども文化科学館(広島県)

★熊本博物館(熊本県)

(4)10月21日 プラネタリウム100周年オープニングイベント計画中！

(担当 井上毅)

実行委員会では、第1期の企画計画案を作っているところです。特に10月21日は大きな山場。国際的には、ここからプラネタリウム100周年が始まります！ドイツでの開会式が計画されていますが、日本時間では深夜になることから、現段階では、2023年10月21日19時～20時30分(ごろ)に日本におけるオープニングイベントを実施することを想定しています。このイベントは基本的に一般市民向けで、会場は、希望する各プラネタリウム館。プラネタリウムでの開催のほか、会議室などでも実施可能。インターネット接続が困難な施設向けには、ビデオ映像も用意します。また、各館で、100年前の星空を投影していただき、解説するようなオリジナルで自由なプログラムも行っていただけることを計画検討しています。詳細はさらに詰めてお知らせいたします。なお、当該時間帯にすでに予定がある施設が、違う日時にイベントを実施できるような工夫も行う予定です。また、10月21日に向けたイベントや、以降の100周年連携イベントの計画も進めています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

(5)各館のプラネタリウム100周年共有素材をご提供下さい

各館では、プラネタリウムの説明展示資料や、手作りプラネタリウム・ワークショップの型紙などを作成されています。こうした資料を共有すれば、全国での盛り立てに大いに役立つことが期待されます。提供していただくことが可能な資料がありましたら、プラネタリウム100周年実行委員会まで情報をお寄せください。ホームページに掲載し、広く活用を図ってもらえるように広報いたします。よろしくおねがいします。